

おおた社会福祉士会会報

第90号

2017年(平成29年)1月11日発行

発行：おおた社会福祉士会事務局

責任者：平野 悟

連絡先：〒146-0082 東京都大田区池上7-13-14

電話・FAX 03-6410-6051

E-MAIL otachikukai@gmail.com



(メール配信への切り替えをご希望される方は、「お名前」と「メール配信希望」の旨をこちらまでお願いします。)

11月定例会報告

「コミュニティ活動のための楽しいお金の集め方講座 by ハウスオブジョイ
佐藤 悟

HOUSE OF JOY (フィリピンのミンダナオ島にある児童養護施設) 2016/1/16 19:00~

おおた社会福祉士会11月定例会「コミュニティ活動のための楽しいお金の集め方講座」by ハウスオブジョイ
事務局局長兼副院長の澤村信哉さん 楽しいお金の集め方のタイトルに誘われて参加。資本主義経済にドブツリ浸っている私! 楽しくお金を集める方法なんて? でもちょっとおかりたいの考えあり!!

苦い経験 世界から笑顔のある生活へ

自然のめぐみ Kids Power
いっしょに遊ぶ「友」あり
3歳~17歳 20人
遊びに自然に笑顔 自然との遊びが笑いを養育

スタッフ自身も楽しむ!
澤村さんは、現地で日本語教師経験キターでフィリピンをバックパッカーとしてい時、同施設に出会う...

フィリピンのミンダナオ島 日本人が運営する児童養護施設

Business Power
運営資金は自らの力で!
楽しさの事業化

Amazonでの買物 4.5% Backする仕組み
楽器販売 竹サックス

楽しさを情報発信
いっしょなスキル・想いを持つサポーターにつなげる

「悟のLesson」
The joys and sorrows of life!
"笑いはJOYを JOYはHappinessを育て"

かたいお金の子供たちへの寄付金 理恵官費の1/2 (700~800万円/年)

CrowdFunding
Jeepの空装投票

ゲストハウス運営
1泊1300円(約2800円)・150人~宿泊/年

日々更新の日記

http://hoj.jp

リレーエッセイ 久保田 まり子

私は平成28年の社会福祉士試験に合格したばかりの新米です。リレーエッセイに登場するには、早すぎるのではと思いましたが、これもご縁と考え書かせていただくことにしました。

4月から現在の職場、蒲田生活福祉課で自立支援促進担当（就労に向けた支援）をしております。職場は活気があり、日々色々ありますが、生活保護の最前線として力を尽くしています。そんな現場に身を置くことは大変なことも多いのですが、やりがいも大きいです。

区役所で福祉畑の仕事を主にやってきた私のルーツは、岩手県の沢内村（現西和賀町）です。秋田県との県境に位置し、かまくらで有名な横手市が近く、大田区と友好都市の美里町とも奥羽山脈を挟んだ位置関係です。以前は保健と福祉の村ということで知られていて、採用面接のときに試験担当の方から「有名な沢内村ですね」と言われ誇らしい気持ちになったことを覚えています。



沢内村は、当時の村長が「生命の尊重こそ政治の基本」という信念のもと、乳児と老人医療費の無料化を全国で初めて実現し、昭和37年には全国で初めて乳児死亡率ゼロを達成しました。

沢内村は、私が育った当時も今も岩手県内でも有名な豪雪地帯です、特に当時は、朝の雪かきは必須で、雪かきをしないと学校にも仕事にも行けない状況でした。車道に出るまでの細い道は、吹雪で跡形もなくなることが多く、学校からの帰りは細い木の道しるべを頼りに道なき道を腰まで雪に埋もれながら、途中の作業小屋の屋根から雪が滑り落ちてくるのを避けつつ家の玄関にやっとたどり着くと雪だるまのように雪まみれ、母に箒で雪を払ってもらわないと家には入れませんでした。今は細い道が舗装された車道を除雪車が行き交い、個人宅にも除雪機械があり、かなり楽になっていると感じます。しかし、息もできないような吹雪やホワイトアウトで方向感覚も失われることは変わりなく、生活は雪との闘いです。今では当たり前ですが、東京に来て冬でも好天で洗濯も布団干しもOKってすごいと思ったものです。

冬は長ーく辛い季節ですが、春3月の末頃、天気の良い早朝に放射冷却現象が起きて冷え込むと高ーく積もった雪原の表面が大人が乗っても平気なほどカッチカチに固まる「かたゆき」が起こります。普段は人を拒む雪原がアスファルトのように固くなって、輝く春の陽射し中をどこまでも歩いていける。朝のほんの数時間ですが、ソリを持って駆け回って遊んだことは楽しい思い出です。

もう何年も「かたゆきわたり」をしていません、年にほんの数回の僥倖、そこに住んでいないとゆき合えないのは仕方ありません。

私が福祉の道に進むことにしたのは、家から通える唯一の高校に在学中、理数系が苦手だったので医療系への進学を諦めて、文系で入れる社会福祉科を目指すことになったことから。当時は福祉の学校は少なく、探しても選ぶほどの数はなかったと記憶しています。進学のため上京、就職で大田区の職員となり福祉関連の職場を歩いて来ました。

生活保護、母子担当、障害福祉、高齢者施設担当など様々な仕事を経験させてもらうことが出来ました。それぞれの経験が、新しい仕事をする上で関連しており、役に立っていて有難いと思っています。

社会福祉士会のお仲間に入れていただき、皆さんと交流しながら学んでいけることを楽しみにしています。よろしく願いいたします。（写真は就労支援相談員の皆さん。右前が久保田さん）

平成28年忘年会のご報告

12月21日(水)「琉球キッチン 東屋慶名(ヒガシヤケナ)」にておおた社会福祉士会大忘年会を開催致しました。総勢34名の皆様にご参加頂き大変盛会のうちに無事終了することができました。社会福祉士の資格保持者に限らず大田区内で活動する福祉関係団体や区議会議員の方にもご参加頂き地域の社会福祉士に対する期待の声を沢山頂戴する機会にもなりました。今回参加できなかった会員の皆様も定例会後に必ず懇親会を開催しておりますのでお気軽にご参加ください。本年も宜しくお祝い致します。(幹事 吉田悠吾)



役員会からのお知らせ

- ◆ 11月役員会の報告(11月8日(火)午後7時～。MICS)
 - ・ 定例会(11、1、3月度)について
 - ・ 忘年会について
 - ・ 公開講座について
 - ・ DET体験版について
 - ・ 区政70周年PRを目的とした地域力応援基金助成事業について(助成決定)
 - ・ ネットワーク会員 新規2名→了承
- ◆ 12月役員会の報告(12月13日(火)午後7時～。MICS)
 - ・ 1月号の会報の内容について
 - ・ 忘年会について(12月21日(水))
 - ・ 定例会について(1、3月度)
 - ・ 区民公開講座 DET(2月4日(土))
 - ・ 大田区制70周年PRを目的とした地域力応援基金助成事業(日程・講師決定)
 - ・ くらしあんしんネット 2月25日イベントにむけた委員会へ役員1名参加予定
 - ・ こらぼ大森「こらぼの木に名札をプレゼント」事業評価 評価報告書(案)を承認
 - ・ 社会を明るくする運動への参画 平成29年度から参画する方向で了承
- ◆ 役員会の会合では、定例会等の運営の検討、会報の編集会議や印刷封入などを行っています。気軽にご参加ください。
- ◆ あなたも役員に・・・月1回の役員会に出席するほか(出られない役員はメーリングリストで意見交換できます)、定例会での司会進行、企画、会計などを分担しています。できる範囲でできることを持ち寄って、全会員のみなさまとともに運営しています。あなたも役員になってくださいませんか。役員就任のお申し出やお問い合わせは、会のメールアドレスまで。

1月 定例会「次年度の活動計画についての意見交換」

アンケートや少人数グループでの懇談を通じて、来年度の活動に向けた希望やアイデアを出し合います。

とき 1月18日(水)午後7時～8時30分

ところ 大田区消費者生活センター2階 第4集会室

※定例会の後、有志により懇親会を開催します。

2月定例会はありません。（公開講座にご参加ください）

**3月 定例会「おおたTS（トラブルシューター）ネットとの合同勉強会
おおたTSネット1周年拡大定例会「野沢和弘さんを迎えて！」**

とき 3月16日（木）午後6時～9時（曜日、時間にご注意ください。）

ところ 障がい者総合サポートセンターさぽーとぴあ（消費者生活センターではありません）

参加費 500円（資料代）

障害平等研修DET 私は自分の暮らす街を障害者を含めたすべての人が暮らしやすい街にする。

障害者自身がファシリテーター（進行役）となって進める障害学習です。企業や自治体などの組織を対象に、発見型学習という対話に基づく方法を用い、障害者を排除しないインクルーシブな組織づくりを参加者と一緒に考えていく研修です。

詳細は、同封のチラシをご覧ください。（無料・要事前申込）

**区民公開講座 区制70周年を迎えた大田区の地域力
住み慣れた街でいつまでも自分らしく暮らすには
法律・医療・福祉から学ぶ**

大田区制70周年を記念し実施された助成金を活用して、2月に、法律、医療、福祉分野から講師を招いて3回にわたる講演会の開催をいたします。

詳細は、同封のチラシをご覧ください。（参加費各回500円、申込不要）

※同封したチラシは区内の全特別出張所・区民センター・文化センター・図書館・さわやかサポートなどのラックに置いてもらえることになっています。また、おおた社会福祉士会のホームページからもダウンロードすることができます。

ご希望があればチラシをお渡しすることができます。身近な方にもぜひ知らせていただければと思います。チラシを配っていただけの方がおられましたら、標題のメールアドレスまでお知らせください。よろしく願いいたします！

編集後記 あけましておめでとうございます。年明けからイベントが盛りだくさんで今から楽しみです。また気持ちを新たに、本年も皆様と力をあわせていけたらと思うばかりですが、インフルエンザやノロウイルスが猛威をふるっておりますので皆様日々ご自愛下さいませ。（ちなみに風邪予防には15～20毎に水分を摂るといいらしいです。喉に付着したウイルスが胃に流されると胃のなかでウイルスは死滅するらしいです。）では、本年もよろしく願い申し上げます。（サソウ）